

ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況

2005年6月7日

2005年6月5日概況：

6月5日に終わる週の気象は、略平年並みの気温で推移し各地に降雨があった。最高気温は70度の後半、最低気温は40~49度Fであった。降雨は全地区にて記録されたが、N.C.地区が最も多く1週間の同地区の平均降水量は2.15インチであった。SW地区に於いても有効な降雨があり、同地区の平均降水量は1.60インチであった。S.C.地区の降水量が少なかったが、同地区の3ヶ所の観測所の平均値は0.37インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は4.3日(前週：4.7日)であった。Topsoilの水分は“適”が減り“過剰”が多少増えた。Subsoilの水分は“適”は前週と同じであったが、“過剰”が増えた。土壌水分は昨年並びに平年より良好な状態を保った。

春小麦の播種は順調に続けられ、全州にて略完了に近付いた。昨年より早い進捗であるが、HRSの生育は昨年並びに平年より気温が低目、日照時間が少な目の為多少遅れていると報告された。HRSの19%が節間伸長期に入った。Durum小麦は97%の圃場で播種が完了し、83%が出芽した。生育は順調と報告された。HRS小麦の作柄は前週より改善され、84%が“Good”以上の作柄評価であった。Durum小麦の作柄評価は更に良好となった。

土壌水分：2005年6月5日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Yr Average
Topsoil				
Very Short (%)	0	0	9	6
Short (%)	4	4	15	15
Adequate (%)	81	87	52	68
Surplus (%)	15	9	24	11
Subsoil				
Very short (%)	2	4	13	6
Short (%)	11	15	17	16
Adequate (%)	75	75	52	68
Surplus (%)	12	8	18	10

小麦生育状況：2005年6月5日現在

	This week	Last week	Last year	5-Year Ave.
Durum Wheat				
Planted (%)	97	90	75	90
Emerged (%)	83	68	65	72
Jointed (%)	8	1	9	7
HRS Wheat				
Emerged (%)	94	85	91	87
Jointed (%)	19	5	25	21
Boot (%)	0	NA	3	2

HRS 小麦の作柄 : 2005 年 6 月 5 日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This Week (%)	0	1	15	62	22
Last Week (%)	0	1	16	65	18

Durum 小麦の作柄状況 : 2005 年 6 月 5 日現在 :

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This Week (%)	0	0	19	72	9
Last Week (%)	0	1	20	73	6

Source: ND Agricultural Statistics Service

2005 年 3 月 31 日の農務省の予想では、ノースダコタ州の 2005 年産 HRS の作付面積予想は、6,900,000 エーカーであり、昨年 (6,200,000 エーカー) の 11% 増であった。Durum の作付予想は 1,850,000 エーカー (昨年 : 1,750,000 エーカー) であった。

全米の春小麦の作付けは、昨年比で増加傾向である。

当該作柄レポートへのご質問・ご意見は下記宛てにお願い致します。

小川正晃: E-mail ogawa.max@omicnet.com